

Grand Mall Park

グランモール公園の現状と課題

グランモール公園はみなとみらい21中央地区の中心に位置する主要な歩行者空間である。街の発展とともに、美術の広場、ヨーヨー広場、メディアタワー前、旧ジャックモール前が段階的に整備されてきた。水・緑・光による空間づくり、イベントや憩いの場としての公園などを基本的な考え方として整備された公園である。

しかし、現在のグランモール公園は、歩行者空間としての通行機能に偏っている。イベント等が乏しく、公園本来の憩いの空間が少ないことから、十分な活用がなされていない。また、設備等の老朽化にともない公園施設の更新が必要になっている。

再整備の方向性

みなとみらい21の開発の進展にともない、グランモール公園においてもさらなるにぎわいの創出が求められている。また、次世代のみなとみらい21の環境まちづくりをリードする象徴的な公園として、環境への取組みの推進も求められている。

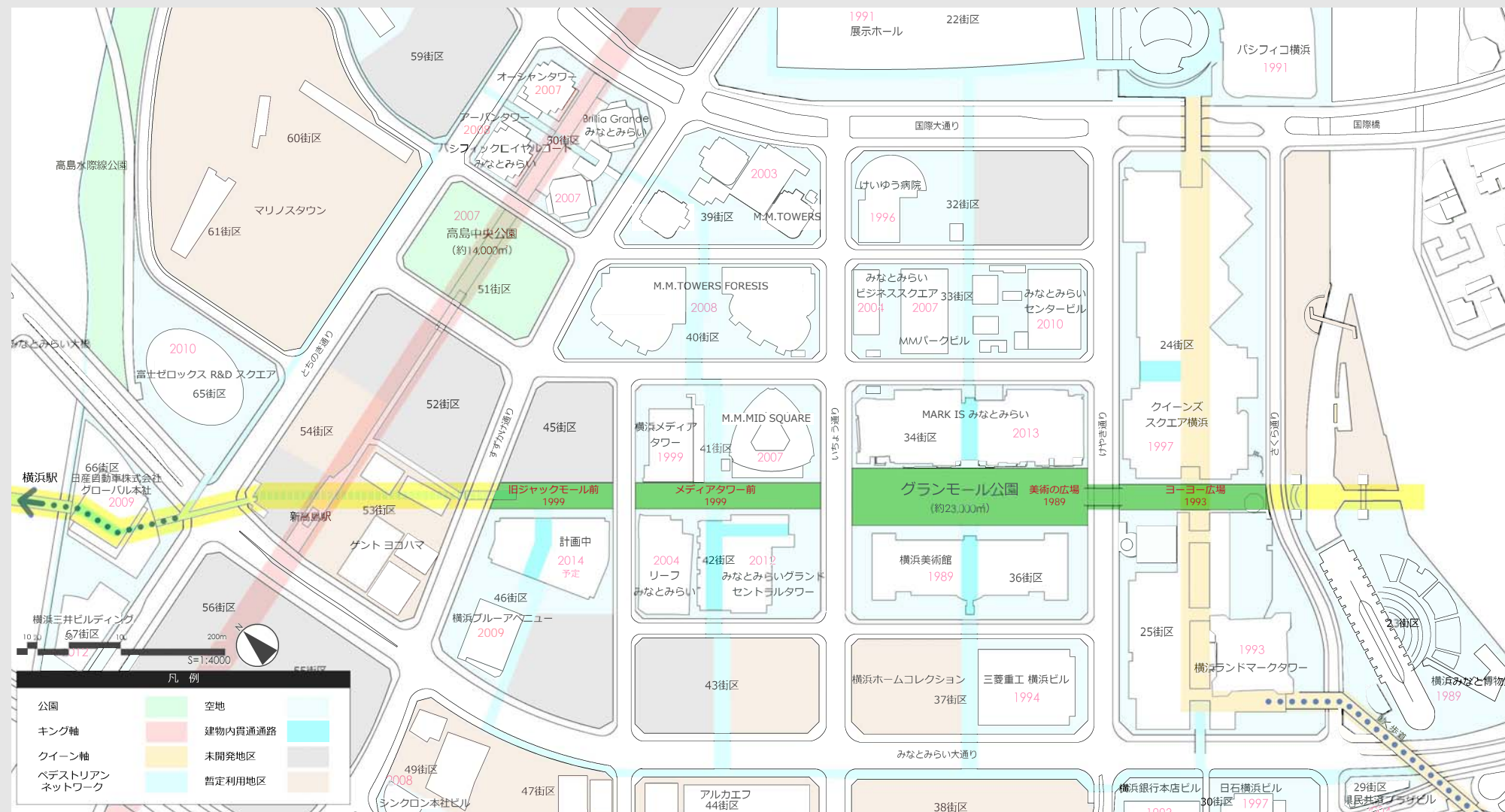
グランモール公園の再整備では、にぎわいや憩いの創出などの公園機能の充実のみならず、街の変化にあわせた魅力向上が必要である。これに向け、実感できる緑の創出などの環境への取組みを通じて、街と一体的に活用できる快適な公園づくりを図る。

諸元

所在地：横浜市西区
みなとみらい
三丁目
敷地面積：23,102㎡
公園種別：近隣公園
公開年：1989年
1993年
1999年

Minatomirai 21

みなとみらい21中央地区の状況



赤数字：施設公開年

- ・グランモール公園は、みなとみらい21中央地区の中心に位置し、地区の骨格となる歩行者空間である
- ・みなとみらい21中央地区は業務・商業・文化等の様々な都市機能をもつ地区となっている
- ・今後はキング軸側（横浜駅側）を中心にみなとみらい21中央地区の開発が進む
- ・環境未来都市の実現、市街地におけるみどりの創造などを目標にまちづくりが進められている

Environment

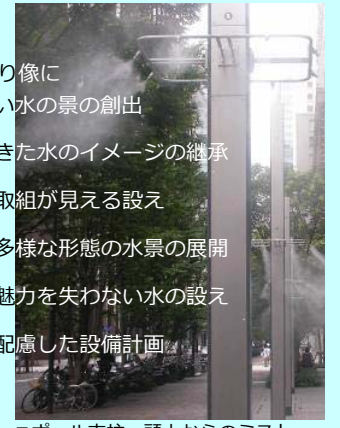
環境要素の活用 - 水・緑・光

水 Water

■水の基本的考え方

歴史の継承と新しいまちづくり像に
ふさわしい水の景の創出

- ・グランモール公園が築いてきた水のイメージの継承
- ・打ち水効果など、環境への取組が見える設え
- ・水盤・噴水・ミストなど、多様な形態の水景の展開
- ・季節や社会情勢によっても魅力を失わない水の設え
- ・安全安心の確保と管理面に配慮した設備計画

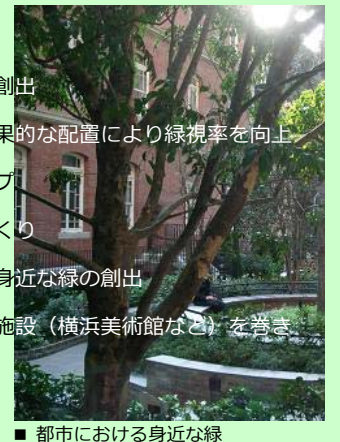


緑 Green

■緑の基本的考え方

実感できる都心部の緑の景の創出

- ・緑の通景を継承しつつ、効果的な配置により緑視率を向上
- ・樹木の増加による緑量アップ
- ・ヒューマンスケールな場づくり
- ・草花の導入による彩りある身近な緑の創出
- ・芝生や屋上緑化など、隣接施設（横浜美術館など）を巻き込んだ緑の創出



光 Light

■光の基本的考え方

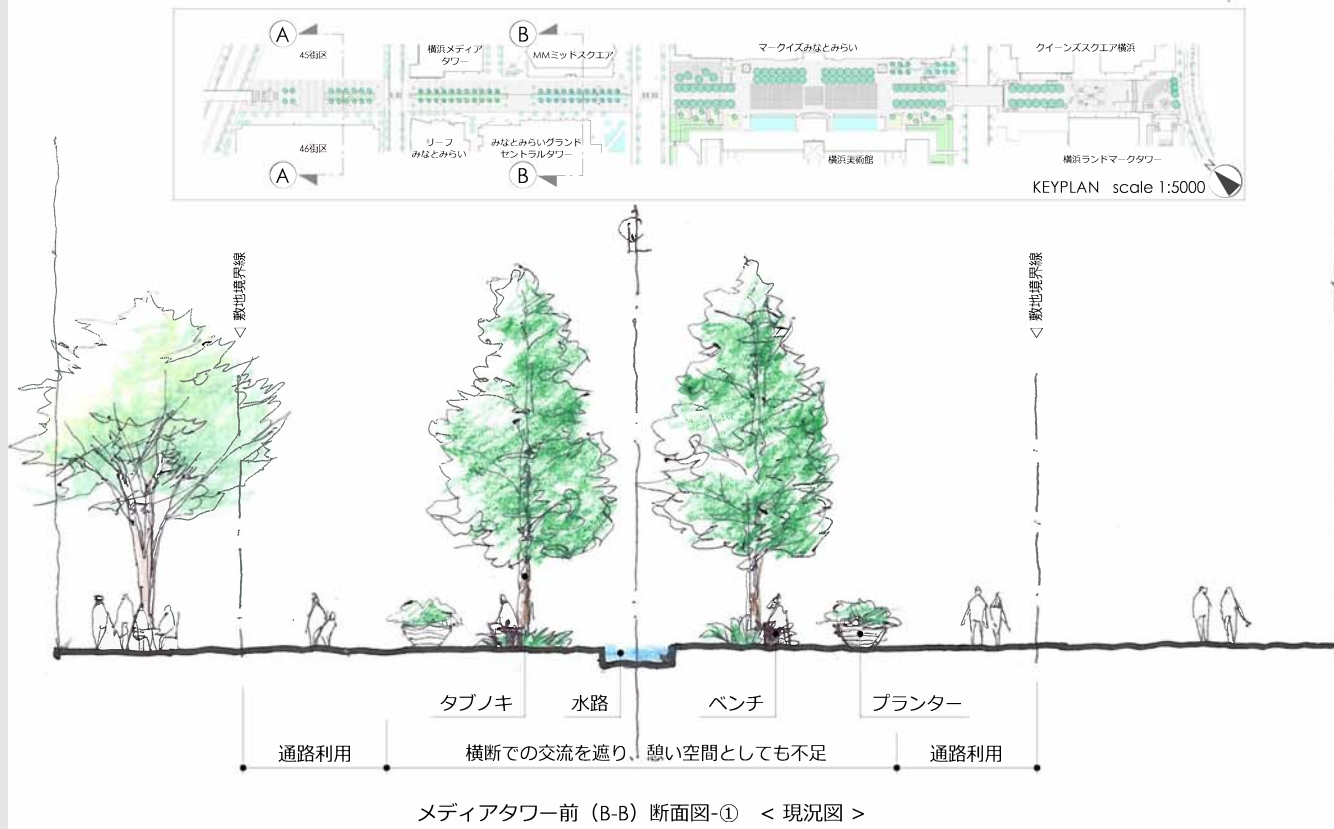
新技術を利用した人と環境に
やさしい光の景の創出

- ・時代に即した最新技術を使用した光の創出
- ・演出性の高さと、安全安心の公園としての光の両立
- ・環境への配慮と再生可能エネルギーの導入
- ・イベントリユースに対応した施設設備

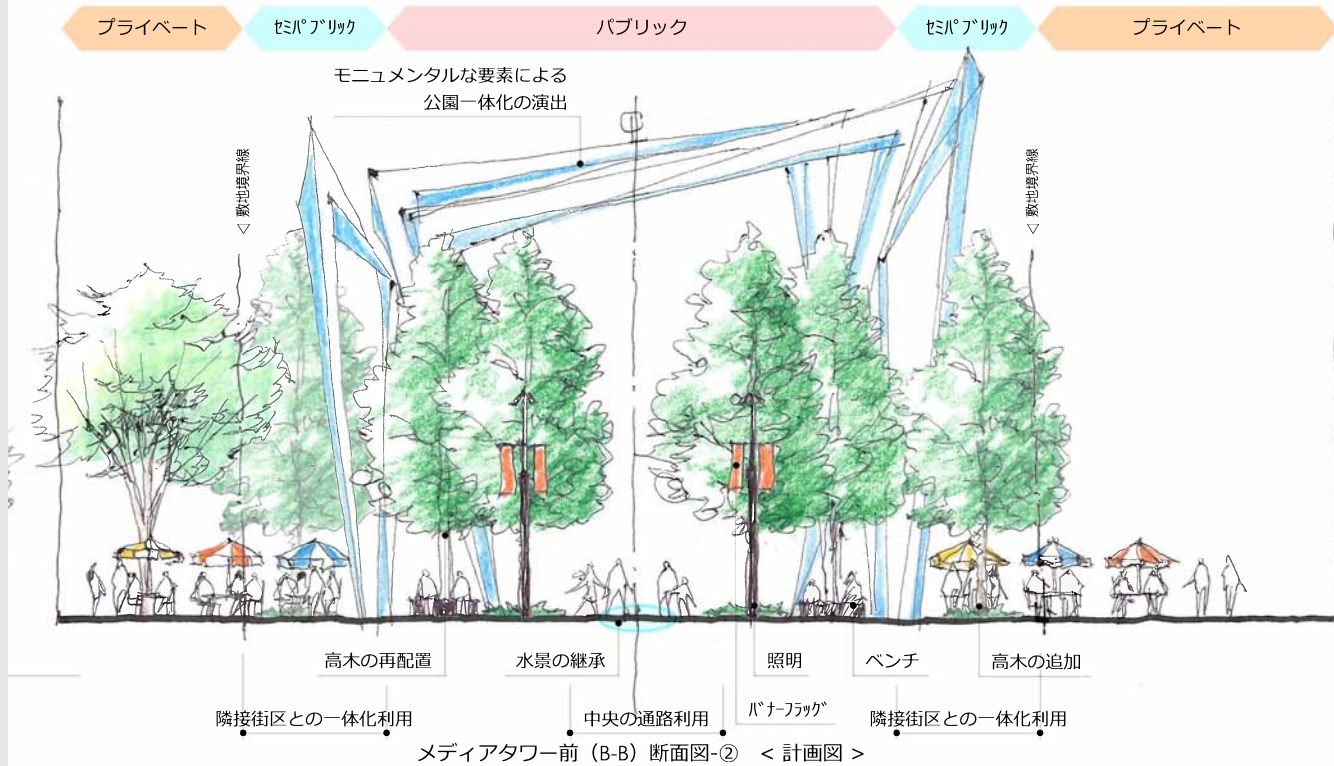


Plan 計画案 (メディアタワー前)

Section 現況断面図



Planning Section 計画断面図



※検討段階の計画案のため、市民意見や関係機関との協議により、今後変更になる場合があります。

Image Sketch 計画イメージ図

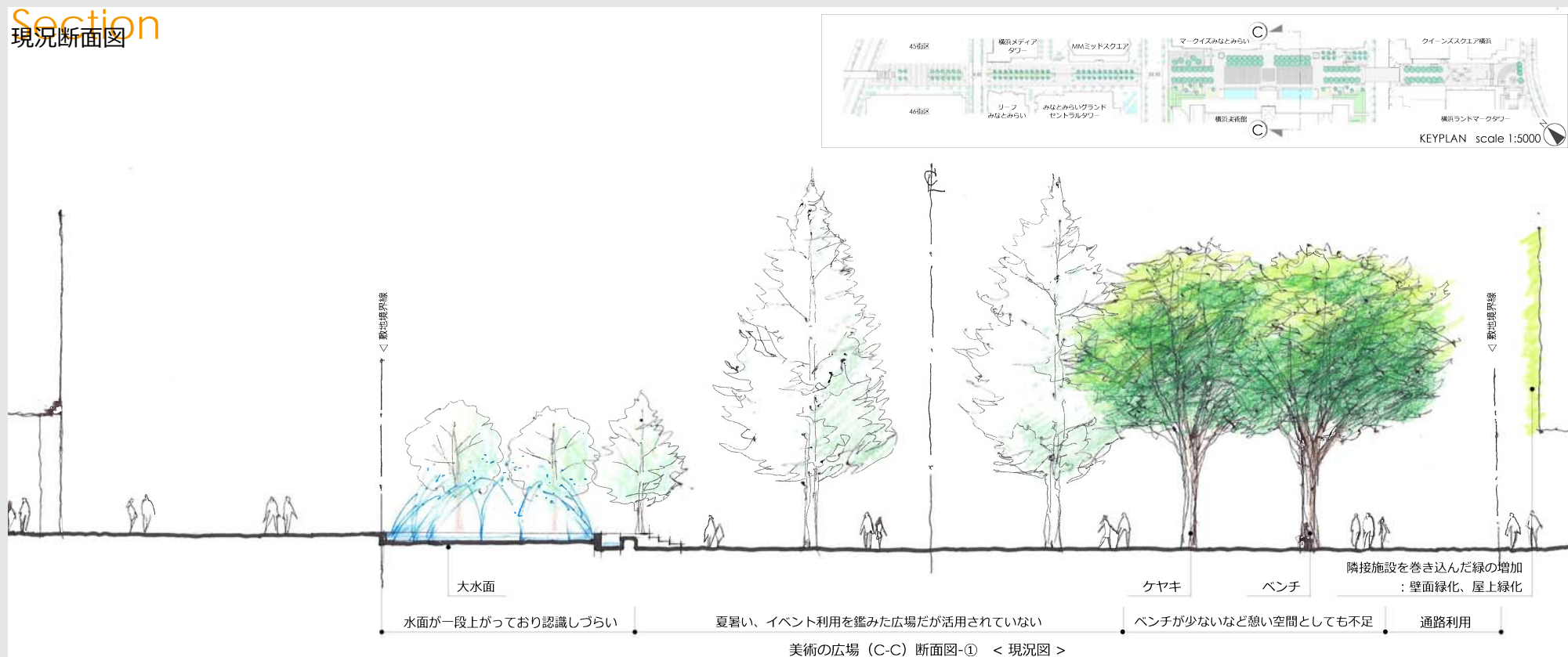


【計画案のポイント】

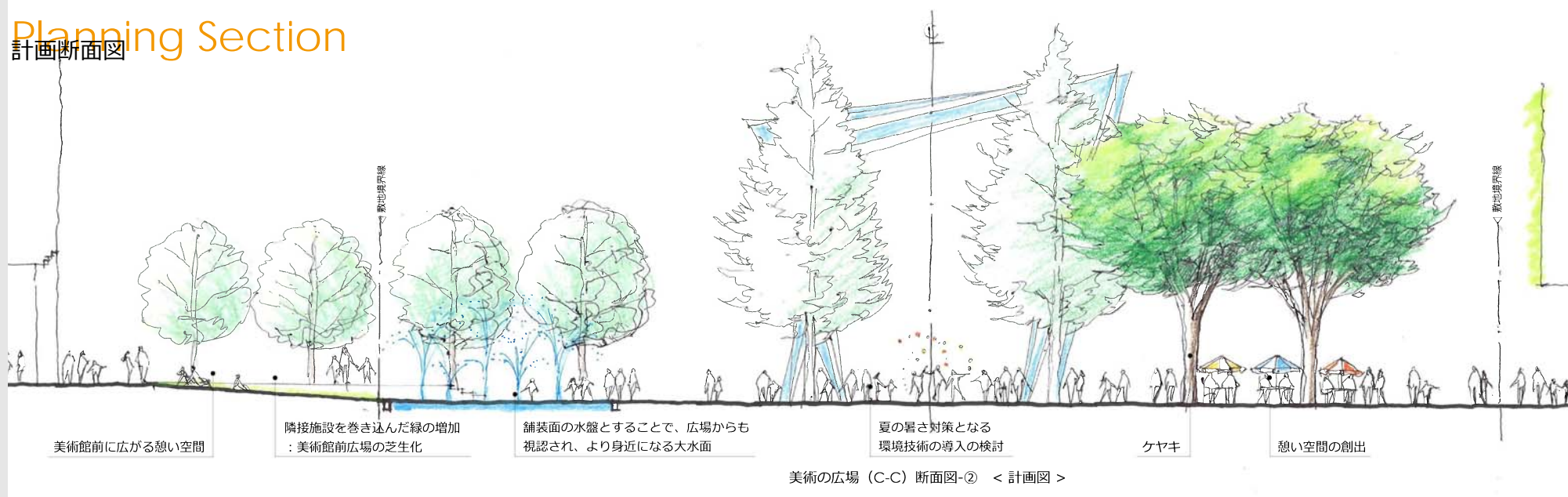
- ・中央を通路とし、公園の通行機能を維持するとともに、広場を一体的に利用できるようにする
- ・樹木の増加や配置の工夫により、実感できるみどりを創出し、滞留できる憩いの場所を提供する
- ・隣接街区と一体的に利用できるにぎわいのスペースを創出する
- ・環境技術を取り入れた水景施設（ミストなど）の導入などにより、快適に利用できる公園を目指す
- ・照明設備の更新により、演出性を確保しつつ安全・安心な公園にする
- ・施設（ベンチ等）のデザインの統一などを図り、個性ある公園のイメージを創出する

Plan
計画案（美術の広場）

Section
現況断面図



Planning Section
計画断面図



【計画案のポイント】

- ・公園の中心としての広場を確保し、にぎわいを創出する様々なイベントに対応できるようにする
- ・既存の樹木を活用し、滞留できる憩いの場所を提供する
- ・隣接街区と一体的に利用できるにぎわいのスペースを創出する
- ・環境技術を取り入れた水景施設（ミストなど）の導入などにより、快適に利用できる公園を目指す
- ・照明設備の更新により、演出性を確保しつつ安全・安心な公園にする
- ・施設（ベンチ等）のデザインの統一などを図り、個性ある公園のイメージを創出する

Image Sketch
計画イメージ図



※検討段階の計画案のため、市民意見や関係機関との協議により、今後変更になる場合があります。